

復習シート 第六学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



コトソン

組
番号
名前

【文脈に即し、適切な同音異義語を選択する問題】

- 1 次の文の _____ 線部に当てはまる漢字を、下の () から一つ選んで、丸をつけましょう。 **レベル6・7**

- ① 有名な先生の コウエン を聞く。 (公演 ・ 公園 ・ 講演)
- ② 東北地方の キコウ は、冬が寒い。 (機構 ・ 気候 ・ 紀行)
- ③ 新聞を ハツコウ する。 (発行 ・ 発効 ・ 発光)
- ④ コウカな 食器を 割った。 (校歌 ・ 効果 ・ 高価)
- ⑤ イシ が強い人。 (意志 ・ 意思 ・ 医師)

【修飾語を選択する問題】

- 2 次の文中の _____ 線部を修正しよくしている言葉を、ア～エの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。 **レベル7～9**

- ① 赤い ア 小さな イ チューリップが ウ 花だんに エ 咲いた。 ①
- ② 間違えた ア 字を イ 消しゴムで ウ ていねいに エ 消す。 ②
- ③ お父さんが、 ア 北海道の イ おばあちゃんに ウ 電話を エ かけた。 ③

【慣用句・ことわざの一部を書く問題】

- 3 () () に同じ漢字を当てはめると、慣用句やことわざになります。当てはまる漢字一字を、下の に書きましょう。 **レベル6・7**

()	()	をはさむ
()	()	はわざわいのもと
開いた ()	()	がふさがらない
()	()	がすべる

当てはまる漢字

【語句が変化する複合語を読む問題】

- 4 次の言葉が組み合わさった複合語を に、読み方を () () に書きましょう。 **レベル3～5**

例 帰る + 道 ↓ **帰り道** (かえりみち)

① 話す + 始める ↓	<input type="text"/>	()
② 力 + 強い ↓	<input type="text"/>	()
③ 雨 + 戸 ↓	<input type="text"/>	()

【文の組み立てを理解し、推敲する問題】

レベル7～9

- 5 「 () 」の中の意味になるように、文に読点 (、) を一つ打ちましょう。

例 「わたしが必死な場合」 わたしは必死に、にげるねこを追いかけた。
 「ねこが必死な場合」 わたしは、必死ににげるねこを追いかけた。

「うれしそうにしているのが父の場合」

父が うれしそうに 笑う 妹を ながめる。

「うれしそうにしているのが妹の場合」

父が うれしそうに 笑う 妹を ながめる。

復習シート 第六学年 国語

埼玉県学力学習状況調査



コトソン

組
番号
名前

【文脈に即し、適切な同音異義語を選択する問題】

- 1 次の文の _____ 線部に当てはまる漢字を、下の () から一つ選んで、丸をつけましょう。 **レベル6・7**

- ① 有名な先生の コウエン を聞く。 (公演 ・ 公園 ・ **講演**)
- ② 東北地方の キコウ は、冬が寒い。 (機構 ・ **気候** ・ 紀行)
- ③ 新聞を ハツコウ する。 (**発行** ・ 発効 ・ 発光)
- ④ コウカな 食器を 割った。 (校歌 ・ 効果 ・ **高価**)
- ⑤ イシ が強い人。 (**意志** ・ 意思 ・ 医師)

言葉の意味を辞書で調べ、確認しましょう。

【講演】大勢の人に、ある題で話をする事。

【気候】その地域を特ちょうづける大気の状態。

【発行】印刷をして、世の中に出すこと。

【高価】値段や価値が高いこと。

【意志】物事をなしとげようとする積極的な気持ち。

【修飾語を選択する問題】

- 2 次の文中の _____ 線部を修正しよくしている言葉を、ア～エの中から一つ選んで、その記号を書きましょう。 **レベル7～9**

- ① 赤い アイ 小さな ウ チューリップが エ 花だんに 咲いた。 ① **エ**

- ② 間違えた ア 字を イ 消しゴムで ウ ていねいに エ 消す。 ② **ア**

- ③ お父さんが、 ア 北海道の イ おばあちゃんに ウ 電話を エ かけた。 ③ **イ**

修飾語は、「いつ」「どこで」「何を」「だれに」「どこ(だれ・何)の」「どんな」「どのくらい」「どのように」など、文中の他の言葉の意味をくわしくする言葉です。どの言葉の意味をくわしくしているか、考えましょう。

【慣用句・ことわざの一部を書く問題】

- 3 () () に同じ漢字を当てはめると、慣用句やことわざになります。当てはまる漢字一字を、下の に書きましょう。 **レベル6・7**

当てはまる漢字

口

()	()	をはさむ
()	()	はわざわいのもと
開いた ()	()	がふさがらない
()	()	がすべる

【他の「口」がつく慣用句・ことわざ】
 口が重い・口が軽い・口を開く・口をにごす
 大きな口をきく・にくまれ口をたたく
 口をそろえる・口を閉ざす・口ほどにもない
 同じ言葉が入った慣用句は他にもあります。
 調べてみましょう。

【語句が変化する複合語を読む問題】

- 4 次の言葉が組み合わさった複合語を に、読み方を () () に書きましょう。 **レベル3〜5**

例 帰る + 道 ↓ **帰り道** (かえりみち)

① 話す + 始める ↓	話し始める	(はなしはじめる)
② 力 + 強い ↓	力強い	(ちからづよい)
③ 雨 + 戸 ↓	雨戸	(あまど)

複合語になる時に、元の言葉と発音や音の高さが変わることがあります。

【文の組み立てを理解し、推敲する問題】 **レベル7〜9**

- 5 「」の中の意味になるように、文に読点 (、) を一つ打ちましょう。

例 「わたしが必死な場合」 わたしは必死に、にげるねこを追いかけた。
 「ねこが必死な場合」 わたしは、必死ににげるねこを追いかけた。

「うれしそうにしているのが父の場合」

父が うれしそうに、笑う 妹を ながめる。

「うれしそうにしているのが妹の場合」

父が、うれしそうに 笑う 妹を ながめる。

「うれしそう」なのはだれでしょう。
 意味がはっきりと分かる場所に、読点を打ちましょう。